

中国経済経営学会2021年度全国大会

共通論題（シンポジウム）開催のお知らせ

「中国の都市化の諸問題」（中国城镇化面临的挑战）

日時：2021年10月16日（土）午後 13:00～16:00

司会：丸川知雄（東京大学）

講演1：陸銘（上海交通大学）「中国の都市化が直面する問題と当面の改革（中国城镇化存在的问题及当前的改革）」（日本語通訳：穆堯芊・新潟県立大学）

講演2：岡本信広（大東文化大学）「中国の都市化の進展と課題」

講演3：李蓮花（東京経済大学）「『人の都市化』、社会保障と格差」

討論：梶谷懐（神戸大学）

<趣旨説明>

2014年に定められた中国の「国家新型都市化計画（2014-2020年）」では2020年の都市（城鎮）の常住人口を人口全体の60%前後とすることを目標としていたが、2020年の人口センサスによると、都市人口の比率は64%で、目標を上回る勢いで都市化が進んでいることが明らかになった。一方で、上記計画では2020年の戸籍人口の都市化率を45%前後とすることを目標にしていたが、人口センサスでの戸籍人口の都市化率は45.4%だった。つまり、農業戸籍のまま都市に居住する人が総人口の約19%（2億6000万人）で、上記計画で指摘されていた「都市内での新たな二元社会の矛盾」がますます激化している可能性がある。Okamoto(2017)の言葉を借りれば、空間的都市化が加速的に進む一方、制度的都市化がそれに追いつかない。また、「鬼城」（ゴーストタウン）や「小産権房」（所有権が不十分な住宅）に代表される都市化の歪み、戸籍地と常住地の分離が社会保障制度に与える影響など、多くの問題が浮かび上がっている。本セッションでは、都市化全般の評価、土地問題、社会保障システムという角度から中国の都市化が直面する問題を明らかにする。

【御注意】 共通論題への御参加は事前登録制とします（上限500名程度）。

共通論題への参加を希望される方は、下記のURLから登録をお願い致します。
非会員の参加登録も受け付けております。

事前登録 URL：

https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_HqEjyBRGSbqUiwZHNfWk1w